

コンピュータシステム研究所

外壁・面材の割付が素早くできる

コンピュータシステム研究所(仙台市、長尾良幸社長)の建材見積もりシステム「ALTA」は全国の建材販売店に導入され、様々に活用されている。特に注目されるのが昨年末に発売したサイディング、ボード割付け積算機能を搭載した「ALTA割付オプション」。

サイディング、ボード割付け積算機能は、「ALTA for プレカット・ビルダー支援」のコンセプトを基に、サイディングや石膏ボードを含むボード部材の割付け処理が簡単にでき、それに伴う通気胴縁や副資材(ジョイナー、コーキング等)の適切な数量の拾い出しも

可能だ。そのため、外装工事を工業者に依頼する場合に適切な資材供給ができる。

ALTA割付オプションと現在市販されているサイディング割付システムとの大きな違いは、建物全体を3Dで確認できること。これは、建物の外周を入力し開口・屋根を半自動入力するだけで瞬時に3Dの建物ができあがり、360度どの方向からも建物の外回りが確認できる。そこからほとんど自動でサイディングの割付け図と数量拾いが完了する。

作成した3Dプランは、精度の高い自動積算によって、各部材の数量データの拾い出しがで

き、屋根や外壁の面積はもちろん、室内の床・壁・天井・腰壁等の面積も瞬時に計算し、時間と手間を掛けずにトータルハウジングとしての見積もりができる。

同オプションは、繁雑でかつ時間の掛かる割付け積算業務をスピーディーに行え、拾う数量の正確さ等の面で優れていると評判だ。特にサイディングの割付けは個人のノウハウに頼るところが大きいが、そのノウハウをマスター化して担当者ごとの格差をなくした。

話題のALTA割付オプションを実際に活用するユーザーにその効果を聞いた。

見積もり精度向上で営業力強化

北 恵

北恵(大阪市、北村良一社長)は、見積もりの精度向上につながる積算機能はもとより、手書き図面を自動で3D化できるなど、今後サイディング工事での新規開拓において大きくシェアを伸ばす活用度の高い、多様な機能に着目し採用した。

最近、山内昭彦取締役東日本営業部長の指揮の下、営業効率の向上と新規開拓に取り組んでいる。その一環として2014年2月、埼玉営業所にサイディング割付システムを導入した。



同システム導入で信頼度の高い提案が可能に

物情報の手入力、きめ細かい調整によって実現する。平面図を読み込むだけでは取りこぼす幕天や入り隅などの部分も編集し、最終的に目地までしっかり合わせることで、漏れを防ぐ。現在は、内装や木工事の受注拡大に向けて、ボード割付けの導入を進めている。年内をめどに木割付け積算まで導入し、3つの積算システムをフル活用していく考えだ。

この正確性は、間の取りや開口部等の現場での必要数量の誤差が少ないほど、信頼性が高まる。ALTAのシステムを導入後、サイディングの見積もりと現場での必要枚数の誤差はわずかマイナス1.6%に縮まり、信頼度の高い提案が可能になった。操作はCADなどの知識や経験がなくとも正確に扱えるほど、RC造の内装割付け

割付業務の標準化を実現

岩手、宮城両県を中心に木材、建材を販売するイワベニ(岩手県盛岡市、藤井匠社長)も、ALTAを利用している。同社の仙台支店(仙台市、成田操支社)で、CADによる積算の業務補助を行っている。

また同社は、以前からサイディング供給を行っていた。特に行っていたのは、ALTAで行う作業は、以前は図面から手拾いしていたが、より効率よく、

同支店は今後、ALTAを活用して、受注前のお手伝いをしていきたいと語る。

アルタ活用で地域工務店の中核に

イワベニ仙台支店

ALTA割付オプション導入でサイディングの拾いが簡略化

ALTAによる積算作業を行うことで、外観、内観のイラスト図を高精細な形で表現し、工務店の導入後の作業について高橋秀明係長は「手拾いと比べて、複数のメーカー

速く拾います!

割付積算で悩む方への処方箋

サイディング/ボード割付システム



ALTA BuildVisor

割付オプション

圧倒的スピード!

拾い漏れ防止!

株式会社 コンピュータシステム研究所 www.cstnet.co.jp

東京本社 〒160-0008 東京都新宿区三栄町9-18 TEL: 03-3350-4686

事業所 札幌 盛岡 仙台 北関東 東京 信越 北陸 長野 静岡 名古屋 関西 京都 広島 四国 福岡 熊本 鹿児島 沖縄

アルタ 建材 検索

